

中学歴史プリント（書き取り）  
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 1931年に柳条湖事件をきっかけとして始まり、日本軍が中国東北部を占領した出来事を何という？
- 問2 第一次世界大戦後に多くの国が軍縮を目指す中で、ナチス・ドイツなどが競って行った、軍隊や兵器を増強する政策を何という？
- 問3 満州事変以降、軍部が政治への介入を強めたことで、日本で衰退していった政治体制を何という？
- 問4 世界恐慌の際に多く発生した、仕事がなく生活に困る人々を指す用語は何か？
- 問5 金融恐慌による混乱を経て、経営が破綻した多くの中小銀行に代わり、預金が少数の巨大な銀行に集中するようになった体制を何という？
- 問6 第二次世界大戦中、日本がドイツとともに結び、枢軸国として連合国と対立するきっかけとなった同盟を何という？
- 問7 日中戦争から日本国内で労働力不足を補うために、学生や女性までもが工場などで働かされた戦争の名称を何という？
- 問8 1940年、日本が枢軸国としての体制を固めるためにドイツ、イタリアと結んだ同盟を何という？
- 問9 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？
- 問10 日本が受け入れ、1945年8月15日の終戦につながった宣言を何という？
- 問11 1941年、日本がハワイの真珠湾に対して行った、相手に気づかれぬように急襲する戦法を何という？
- 問12 日中戦争の長期化により、1940年に予定されていた日本での開催が中止となった国際的なスポーツ大会を何という？
- 問13 1929年にアメリカから始まり、世界中に経済的な打撃を与えた現象を何という？
- 問14 ニューディール政策を掲げて、世界恐慌からの脱却を図った国はどこ？
- 問15 第二次世界大戦末期、日本国内で唯一、激しい地上戦が行われ、住民が巻き込まれる多大な犠牲が出た戦いを何という？
- 問16 1932年に起きた暗殺事件により、日本における政党内閣の時代が終わりを告げるきっかけとなった出来事を何という？
- 問17 1929年にアメリカから始まり、世界的な規模で経済が深刻な不況に陥った出来事を何という？
- 問18 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？
- 問19 国家総動員法が制定されるきっかけとなった、1937年から続く戦争を何という？
- 問20 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>満州事変</b>	1931年の柳条湖事件から始まった満州事変は、関東軍による無断の進軍でした。政府が抑制しようとしても軍の暴走は止まらず、満州全域が日本軍によって制圧されました。翌年には清朝の最後の皇帝である溥儀を元首を立て、「満州国」が建国されました。
問2	<b>答え</b> <b>軍備拡張</b>	ナチスは、経済不況からの脱却策として「軍備拡張」を強行しました。兵器工場での生産や軍への徴兵を通じて失業者を解消しましたが、これは近隣諸国に対する大きな軍事的脅威となりました。当時の国際社会は協調よりも自国の安全や利益を優先するようになり、緊張状態が急激に高まりました。
問3	<b>答え</b> <b>政党政治</b>	しかし、世界恐慌や満州事変が起こると、経済的な混乱から国民は軍の行動を支持するようになりました。軍部は五・一五事件や二・二六事件といった武力行使によって政府を威嚇し、政治への発言力を強めていきました。
問4	<b>答え</b> <b>失業者</b>	失業者は、経済の停滞とともに世界中で急増しました。特にアメリカやドイツ、日本などの主要国では、生活基盤を失った人々が路上にあふれ、社会問題化しました。政府はこれらの失業者を救済し、経済を動かすために、公共事業を起こして直接的に仕事を提供する必要がありました。
問5	<b>答え</b> <b>五大銀行</b>	人々は預金の安全を求めて、規模の大きい信頼性の高い銀行へお金を預けるようになりました。これにより、三井、三菱、住友、安田、第一の五つの財閥系銀行に金融資本が集中する五大銀行体制が確立されました。
問6	<b>答え</b> <b>日独伊三国同盟</b>	1940年9月、日本・ドイツ・イタリアの3国間で結ばれた軍事同盟です。これにより、これら3国は「枢軸国」と呼ばれ、アメリカやイギリスなどの「連合国」と対する構図が決定づけられました。
問7	<b>答え</b> <b>太平洋戦争</b>	太平洋戦争の期間中、日本政府は国家総動員法に基づき、学生や女性を工場に動員しました。学徒動員や女子挺身隊などの形で、兵器や物資の生産に従事させられました。
問8	<b>答え</b> <b>日独伊三国同盟</b>	1940年に結ばれたこの同盟は、三カ国の連携を強化することを目的としていました。これにより、日本は欧米諸国との対立をさらに深めることとなりました。
問9	<b>答え</b> <b>盧溝橋事件</b>	1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋付近で、演習中だった日本軍の銃声が響き、中国軍との間で小規模な戦闘が勃発しました。この事件をきっかけに、日本政府は現地の軍隊を増派し、紛争は局地的な衝突から日中戦争という本格的な軍事衝突へと拡大していきました。
問10	<b>答え</b> <b>ポツダム宣言</b>	ドイツのポツダムで開かれた会議において、アメリカ、イギリス、中国が連名で発表したものです。日本軍の無条件降伏や、日本の民主化などを目的としていました。日本政府は当初これを受け入れるか迷いましたが、広島・長崎への原爆投下やソ連の参戦を受けて受諾を決定しました。
問11	<b>答え</b> <b>奇襲</b>	1941年12月、日本海軍はハワイの真珠湾に停泊していた米艦隊を、事前の宣戦布告なしに突然攻撃しました。これを「奇襲」と呼びます。この攻撃と同時に、日本はマレー半島など東南アジア各地への進攻も開始しました。
問12	<b>答え</b> <b>東京オリンピック</b>	1940年の東京オリンピックは、日本で初めて開催される予定だった夏季五輪でしたが、戦争遂行を優先する軍部や政府の判断により、やむなく中止となりました。この事態は、当時の日本が「戦争の道へと突き進んでいたことを象徴する出来事といえます。
問13	<b>答え</b> <b>世界恐慌</b>	1929年、ニューヨークのウォール街で株価が暴落したことをきっかけに、世界的な大不況が始まりました。アメリカの銀行の破綻や企業の倒産が相次ぎ、その影響はヨーロッパや日本など世界中に波及しました。
問14	<b>答え</b> <b>アメリカ</b>	ルーズベルト大統領が就任し、それまでの「自由放任主義」を改め、政府が経済に積極的に介入する政策を取りました。これがニューディール政策です。アメリカは景気回復と国民の生活防衛を最優先し、銀行管理や農業調整などを通じて構造的な改革を進めました。
問15	<b>答え</b> <b>沖縄戦</b>	1945年春、アメリカ軍が沖縄本島に上陸しました。軍隊同士の戦いだけでなく、避難先や戦闘現場に住んでいた「一般住民」が多く巻き込まれ、食糧不足や激しい艦砲射撃、自決などで多くの命が失われました。県民の4人に1人が亡くなったとも言われる悲劇的な戦闘でした。
問16	<b>答え</b> <b>五・一五事件</b>	1932年5月15日、海軍の青年将校らが首相官邸などを襲撃し、時の首相である犬養毅を暗殺しました。これにより、議会の多数派が政権を担うという政党政治の仕組みが機能しなくなり、国民からの人気はあったものの実質的な政党政治は終わりを迎えました。
問17	<b>答え</b> <b>世界恐慌</b>	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が急落したことを発端に、銀行が倒産し、企業の生産がストップしました。この影響は瞬く間に世界中に広がり、多くの国で失業者が急増しました。これに対抗するため、各国は自国の産業を守るために高い関税をかけるなど、保護主義的な経済体制をとりました。
問18	<b>答え</b> <b>犬養毅</b>	憲政の常道を守り、政党政治を維持しようと努めた政治家です。しかし、軍部や右翼勢力からは、強硬な外交姿勢を批判されることがありました。1932年5月15日、青年将校らによって首相官邸で襲撃され、最期まで平和的な解決を模索しましたが、暗殺されました。
問19	<b>答え</b> <b>日中戦争</b>	この衝突をきっかけに始まったのが日中戦争です。日本軍は中国の内陸部まで侵攻しましたが、中国側の抵抗も激しく、戦争は長期化しました。
問20	<b>答え</b> <b>太平洋戦争</b>	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。